

令和2年3月21日

参加団体各位

公益財団法人日本水泳連盟
日本選手権実行委員長
鈴木 浩二

新型コロナウイルス感染防止に係る対応について

ご承知の通り、新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため全国的にスポーツイベントや競技会の開催見合わせや規模縮小等が進んでおります。本連盟でも第96回日本選手権水泳競技大会開催にあたり、政府の意向を踏まえて、競技会の中止や内容の見直しを慎重に検討してまいりました。

その結果、東京オリンピックの代表選手選考会を兼ねており、これまで本大会に向けて調整を重ねてこられた選手のことも考えて実施することを決定いたしました。しかしながら選手の健康を第一に考えるとともに会場での感染拡大を防ぐために大会期間を短縮した上で、「無観客」での大会実施とさせていただくことといたします。

つきましては、選手の健康を守る趣旨をご理解いただくとともに、ご参加にあたり下記の点にご協力をいただきますようお願いいたします。

記

1 参加について

近親者や職場等で新型コロナウイルスの感染者や疑いのある方がいる場合は、参加を見合わせてください。

またご自身が体調不良の場合（37.5度以上の発熱や咳等の症状）も参加をご遠慮願います。

2 参加期間中の体調管理について

選手、監督、チーム帯同者には、ご自身の体調管理にご留意願います。

毎日検温をしていただきますので、体温計をご持参ください。

健康チェック表（別紙）に参加の2日前から記入下さい。参加中は朝と決勝競技前に記入をお願いします。

チェック表は責任者の方が必ず確認してチェックして下さい。

毎朝、チームでまとめて選手受付に提出願います。

また大会会場でマスク着用をお願いしますので各自ご準備願います。

選手並びに関係者の健康状態の管理の責任は、各チーム責任者が負うものとします。